

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	私立幼稚園預かり保育推進事業			事業番号	014-079
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実	
		有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2	
		有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							
3	事業開始年度			平成 19 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等) 堺市私立幼稚園預かり保育推進事業補助金交付要綱							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等) 私立幼稚園						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数) 私立幼稚園で預かり保育を利用する保護者						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態) 保護者への就労を支援し、私立幼稚園の子育て支援機能を充実させることで保育所待機児童の解消を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) 大阪府が実施する預かり保育推進事業の時間延長を実施する私立幼稚園において、通常保育期間及び長期休業期間中に認可保育所並みの1日11時間以上(教育時間を含む)の保育を実施するものについて、経費の一部を補助する。						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等) 私立幼稚園預かり保育推進事業を実施する私立幼稚園						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 利用者数	人	目標値	120	100	80	70
		実績値	155	129		
		達成率	129%	129%		
当該指標を選定した理由		待機児童解消を目的としているため、利用者数を指標に選定している。				
目標値の設定根拠・算出方法		預かり保育平均園児数(実施していた園が認定こども園に移行してきており、対象人数自体も減少傾向。)				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 実施幼稚園数	園	目標値	6	5	4	
		実績値	5	4		
		達成率	83%	80%		
当該指標を選定した理由		本補助金は私立幼稚園を対象とした補助金である指標を選定している。				
目標値の設定根拠・算出方法		預かり保育を実施した幼稚園数(実施していた園が認定こども園に移行しているため、年々目標値減少。)				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	私立幼稚園預かり保育推進事業	事業番号	014-079
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	15,000	15,000	12,500	10,000	10,000
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金	15,000	15,000	12,500	10,000
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源					
14 人件費 (b)	4,100	4,050	4,100	4,100	4,100
15 年間経費(c)=(a)+(b)	19,100	19,050	16,600	14,100	14,100

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
	R3 予算	10,000	0		R3 予算		
	R2 決算				R2 決算		
	R3 予算				R3 予算		
	R2 決算				R2 決算		
	R3 予算				R3 予算		
	R2 決算				R2 決算		
	R3 予算				R3 予算		
	R2 決算				R2 決算		
	R3 予算				R3 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 実施幼稚園数	園	5	4
② 上記①にかかる年間経費	千円	12,500	10,000
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,500,000	2,500,000
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>本事業により、待機児童対策における保育の受け皿としての一定の効果が得られている。</p> <p>私立幼稚園は教育を提供する施設であるが、教育を受けさせながらも、保育施設と同等の時間で子どもを預けることが可能であるため、就労している保護者の認定こども園や保育所以外の選択肢の幅が広がり、令和3年4月1日の待機児童ゼロの達成に寄与した。</p> <p>本事業は、府費も活用したものであり、市単費で実施していないことから、市民の保育需要に対応する事業としての費用対効果は高いと考える。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>本事業は、私立幼稚園預かり保育推進事業を実施する私立幼稚園の運営に必要な経費の一部を補助することにより、保護者への就労を支援し、私立幼稚園の子育て支援機能を充実させることで、保育所待機児童の解消でき、子育て世帯の家庭への支援ができています。</p>
----	---